第25回歴史文化をめぐる地域連携協議会

地域博物館の未来

―地域の記憶・記録を支える〈場〉を考える―

2026年
12月19日（土）
13:00～17:00

神戸大学大学院
人文学研究科B棟331教室

参加無料　事前申込制（定員80名）

地域の歴史系博物館や資料館は、歴史資料の保存・調査・展示を通じて、人々と地域の歴史を結び、未来につなぐ役割を担ってきました。近年、社会環境の変化により、その役割が多様化し、様々な課題も生じています。

今回の協議会では、兵庫県内外の博物館・資料館の取り組みを通して、多様な人々に支えられる地域博物館の未来について議論していきます。

報告①　木村　崇史 氏（岡山県・岡山空襲展示室）
岡山空襲展示室の取り組み
―収集資料・体験談の利活用と教育普及事業を中心に―

報告②　田井　静明 氏（香川県・瀬戸内歴史民俗資料館）
瀬戸内ギャラリーの設置ととりくみ
―分館化・民俗単館化のなかで―

報告③　玉出　隼人 氏（兵庫県・丹波市教育委員会）
地方自治体の文化財部局による市立資料館の運営

開催趣旨・プログラム詳細はホームページをご覧ください

申込方法
右のQRコードよりお申し込み下さい。
地域連携センターホームページからも
申込み可能です。
申込締切　12月17日（木）

問い合わせ
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター（担当：井上　舞）
TEL&FAX　078-803-5566　E-mail：area-c-event@lit.kobe-u.ac.jp
URL：http://www.lit.kobe-u.ac.jp/~area-c/

会場までのアクセス
阪急電鉄「六甲」駅、ＪＲ「六甲道」駅、阪神電鉄「御影」駅から市バス36系統「鶴甲団地」行乗車「神大文理農学部前」下車

主催　神戸大学大学院人文学研究科、神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター
共催　兵庫県教育委員会、人間文化研究機構ネットワーク型基幹研究プロジェクト「歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業」神戸大学拠点